

富加町連携セミナー

船野城の戦いを描く 歴史マンガ制作事業を通して 織田政権の北方の要 加治田城と津保城を考える

11月29日 土 13:30~15:00

開場：13:00 場所：記念館3階セミナールーム

織田信長による東美濃攻略戦の要所であった加治田城。その加治田城の城主であった斎藤新五利治が起こした船野城の戦いについて、戦場となった船野城や津保城を中心に調査成果を解説します。

また、その調査成果を元にした歴史マンガ『斎藤新五利治』の制作秘話も紹介します。

1 「加治田城の領域に点在する城郭とその役割」

講師：島田 崇正（富加町教育委員会 文化財専門官）

美濃を治めていた戦国大名斎藤道三の末子であり、織田信長の東美濃攻略戦で活躍した斎藤新五利治が城主となった加治田城について、その役割などを解説します。

2 「船野城と津保・郡上の抗争

～天正2年秋、郡上沓部をめぐって何が起きたか～

講師：関高校地域研究部

斎藤新五利治と武田氏や郡上遠藤氏との間で勃発した船野城の戦い（下呂市金山町）について、前後の動向などを解説します。

3 「歴史マンガの制作について」

講師：渡辺 浩行（歴史漫画家、『夕雲の城』作者）

船野城の戦いの前後の動向を分析しながら、加治田城の統治や織田政権における役割を検討し、富加町と関高校地域研究部と共同で作成した歴史マンガ『斎藤新五利治』の制作秘話について、作者の渡辺浩之氏がお話しします。

定員：40名 ※先着順、定員に達し次第締め切ります

申込：11月26日（水）まで ※往復はがきは11月21日（金）必着

参加費：無料（別途、記念館への入館料が必要です）

詳細はコチラ ▶

